

本特集「良悪性肝門部胆管狭窄への内視鏡的アプローチ」をお届けできることを嬉しく思う。肝門部胆管狭窄は、良性・悪性を問わず、診断から治療まで高度な専門性が求められる領域である。今回の特集では、この複雑な病態に対する最新の内視鏡的アプローチを、第一線で活躍する専門家たちがわかりやすく解説している。診断ストラテジーの概説から始まり、経口胆道鏡を用いた進展度診断、そして切除可能性分類と治療戦略へと進んでいく。これらの章を読むことで、肝門部胆管狭窄の評価と治療方針決定の基本が理解できるだろう。

治療面では、良性狭窄に対する経乳頭的内視鏡治療から、悪性狭窄に対するさまざまなアプローチまで幅広く取り上げている。しかし、切除不能悪性肝門部胆管狭窄に対する内視鏡的ドレナージはいまだに標準的な治療戦略が示されていない。ステントの種類も多彩で、最近では超音波内視鏡下胆道ドレナージも加わり、ますます混迷を深めている。本特集では、Inside stent や uncovered SEMS (stent-in-stent 法および side-by-side 法)、fully covered SEMS など、各種ステントの特徴と使い分けについて詳しく解説し、この複雑な状況に対する指針を提供している。さらに、EUS-BD や内視鏡的 RFA など、新たな治療法も紹介されており、最新の治療戦略を学ぶことができる。

また、良性肝門部胆管空腸吻合部狭窄や、消化管再建術後の悪性狭窄への対応など、一筋縄ではいかない症例への内視鏡治療についても深く掘り下げている。これらの知見は、困難例に直面した際の道標となるはずである。

河本先生の巻頭言にあるように、肝門部胆管狭窄に対する適切な診断や治療を行うには知識と技術が不可欠である。本特集が、その理解を深める一助となり、読者の皆様が本特集を通じて得た知識を日々の診療に活かし、より良い医療を提供できることを願っている。

(木暮 宏史)

臨牀 消化器内科®

Vol. 39 No. 13

・2025年 年間購読料(増刊号含む13冊, 税込)

冊子版 43,450 円

電子版(個人のみ) 43,450 円

冊子版+電子版(個人のみ) 48,950 円

(詳しくはホームページをご覧ください)

・年間予約購読は前金にて書店あるいは弊社までお申し込みください。

©2024 年 11 月 20 日発行

定価 3,300 円

(本体 3,000 円 + 税 10%)

発行人 増 永 和 也

発行所 株式会社 日本メディカルセンター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-64 神保町協和ビル

営業直通電話(03)3291-3901(代) FAX(03)3291-3904

e-mail info@nmckk.co.jp

編集直通電話(03)3291-3971(代) FAX(03)3291-3377

e-mail gastro@nmckk.co.jp

ホームページ <https://www.nmckk.jp>

郵便振替 00110-2-80695

印刷所 三報社印刷株式会社

・Published by Nihon Medical Center, Inc. ©2024. Printed in Japan

・本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)日本メディカルセンターが保有します。

・JCOPY® <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌のコピーやスキャン等による無断複製は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

■広告申込所/株式会社 文栄社

〒113-0033 東京都文京区本郷3-26-1 電話 03-3814-8541